

〈ユーコープ協力会〉

# 協力会NEWS

年1回発行  
2016年9月

NO. 3

ユーコープ協力会 会長 あいさつ

## ユーコープ様のファン作りを応援します

ユーコープ協力会の皆様におかれましては、平素より当会活動に一方ならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨今、イギリスのEU離脱、ISによるテロの頻発、中国の積極的な海洋進出、米国大統領選共和党候補を巡っての思いも掛けない展開など、世界中の政治や経済は目まぐるしい変化を続けています。われわれが暮らす日本でも、はかばかしくは伸びない収入と消費、消費税増税の延期、円高や労働力不足など、容易には予断を許さない状況が続いています。

こうした中、ユーコープ様は先日発表された第1次中期経営計画の中で向こう3年間で「再生期に至るまでの重要な転換期」と位置付け、安定的な経常剰余の確保を基に新たな投資に向けた積立てを行い、健全経営の基盤を確立されるご方針と伺っております。具体的には、厳しい運営環境にある店舗事業の再編を図りながら、好調な宅配事業にさらなる弾みをつけて全体としての業績を伸ばしていくことに取り組まれるものと思っておりますが、私ども協力会メンバーはこの両事業におきまして全力を挙げてご支援申し上げる所存です。そしてそのキーとなる活動領域の一つが、ユーコープセレクションであると考えます。

ユーコープ様には「価値」を徹底的に追及した商品が数多くございますが、その中でも選りすぐりのシリーズが「ユーコープセレクシ



ユーコープ協力会 会長 森山 透

ン」です。2015年度には宅配で31億3千万円、店舗で12億円の実績\*を挙げられました。今年度も鋭意ラインナップを増やしていくご方針とのこと。 「原料」「製法」「味」に本気でこだわった、オンリーワンの「ユーコープセレクション」がユーコープ様の持続的なファン作りを押し進める核となりますので、この活動を全面的にバックアップさせていただくことが協力会の務めの一つであると確信しております。

引き続き、会員企業の皆様のさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。

※生鮮商品を除く実績

# 愛され、ますます広がるユーコープセレクション



2014年11月にデビューした商品シリーズ「ユーコープセレクション」。2016年春に第4弾、秋には第5弾と、ラインナップが続々と広がっています。

- ✓原料・製法にこだわっています
- ✓おいしさを追求しました
- ✓組合員が参加♡育てています
- ✓ユーコープ生まれです

## \*産直連携で命をつなぐ

飼料用米を食べた佐賀県の「はぐみ鶏」の鶏ふんで、長崎県の「グリーン・プログラム 新たまねぎ」がすくすく育つ。産直産地同士がつながり、食を育む環境の未来を広げます。産地を守り、組合員により安心な農産物をお届けする取り組みです。

組合員が参加♡育てています

## <グループインタビュー> CO・OP美味しく白だし



神奈川・静岡・山梨県の3会場で、組合員から2回にわたり意見を聞いた結果から、「化学調味料は不使用で、だしのうま味や深みがきちんとある白だし」をめざして開発しました。



2度にわたり既存品や市販品の食べ比べを実施

## <産地で体験> ユーコープ・フジクレール 甲州シュール・リー



山梨県産のぶどうを山梨県で醸造したワインです。ぶどうの実を雨から守る作業や収穫を組合員が体験。工場で熟成中のワインの味見もし、発売までの1年2か月を楽しみました。



1時間かけて皆で甲州ぶどうを800kg収穫



## 「ママ割」で子育て応援。宅配サービス料「半額」を3年延長!

おうちCO-OPの宅配サービス料は毎週100円(税別)です。2016年3月、子育て家庭を応援する割引制度「ママ割」を見直し、お子さんの上限年齢を3年延長しました。

これにより、お子さんが1歳～7歳未満であれば宅配サービス料を半額の50円(税別)に、また1回の利用額が5,000円(税別)以上であれば0円としました。

※お子さんが0歳の場合は宅配サービス料は0円



## 学童、保育園、介護施設、病院などで おうちCO-OPの利用案内を推進

2007年の消費生活協同組合法(生協法)改正により、生協の利用が緩和され、社会福祉・医療・教育文化施設では出資金なしで利用できるようになりました。おうちCO-OPは地域への貢献として該当する施設に役立てていただけるようご利用案内を進め、2016年8月末現在1,568カ所に配達しています。

▶保育園ではおやつなどに重宝されています



## 旭ヶ丘店・桜づつみ店をリニューアル

7月7日に旭ヶ丘店(神奈川県茅ヶ崎市/180坪)、9月8日に桜づつみ店(静岡県駿東郡/450坪)を改装オープンしました。

いずれも冷蔵・冷凍設備の入れ替えと併せて、売場レイアウトと商品構成を全面的に見直しました。特に要望の多かった総菜や冷凍食品の品ぞろえを充実させ、健康をテーマにした売場を新設するなど各コーナーで組合員の声やニーズを生かしました。桜づつみ店ではイトインコーナーを拡大し、無料Wi-Fiサービスも始めました。さらに組合員に喜ばれる店づくりを進め、安定的に剰余を出せる店舗をめざします。



旭ヶ丘店 総菜売場を1.5倍に広げました



桜づつみ店 通路幅を広げ買い物をしやすくしました

## 「ユーコープっていいね!」を広げます。公式Facebook、スタート

2016年6月、ユーコープ公式Facebookが始まりました(おうちCO-OP公式Facebookより移行)。商品やレシピ紹介、生産者とのつながり、組合員の取り組み、おうちCO-OPや店舗のサービスなど広くお知らせしています。



▶ファン(いいね!)数1,628人(2016年9月15日現在)

## 熊本地震の被災地支援に、 全国の生協とともに取り組みました

### 熊本地震募金



店舗では募金箱を設置し、呼びかけました

被災地の復興を支援するため組合員に呼びかけたところ、4,810万3,289円もの募金が集まり、日本生活協同組合連合会を通じて全額を熊本県・大分県へ寄付しました。またおうちCO-OP注文サイト「eふれんず」には、募金とともに組合員から数多くの応援メッセージが寄せられました。

### ユーコープ職員による被災地支援



緊急支援物資の仕分け、避難所や災害ボランティアセンターの応援、CO-OP共済の異常災害見舞金などのお知らせや請求手続き、被災された方の引越しの手伝いなどを行いました

行政や生活協同組合くまもとより日本生協連に支援の要請があり、全国の生協が連携してこれに応えました。ユーコープも26人の職員が被災地で支援活動に携わりました。



## 台風18号の被害に対する 緊急支援募金

2015年9月、北関東で猛威を振るった台風18号の被害に対し、組合員に緊急募金を呼びかけました。

1. 産直産地への緊急支援募金 コープの産直産地4団体に計283万5,383円をお見舞金としてお渡ししました。



▶ 甚大な被害を受けた、グリーン・プログラム白菜の産地「JA常総ひかり」。組合長の草間様へ募金の目録をお渡ししました

2. 集中豪雨災害緊急募金 茨城県・常総市・栃木県・宮城県へ、日本生協連を通じて計593万5,430円を寄付しました。被災した方の生活再建に役立てられます。

## うなぎ蒲焼を通じて ニホンウナギの完全養殖研究を支援

絶滅危惧種であるニホンウナギを守る取り組みとして、うなぎ蒲焼1品のご利用につき3円を、「完全養殖」の研究を行っている「国立研究開発法人 水産研究・教育機構」へ寄付しています。うなぎの消費量ももっとも多い7月の土用の丑の日に向け、予約チラシや店頭で組合員へ利用を呼びかけました。

募金額

2015年…33万1,917円

2016年…90万8,434円(※)

※同時に実施した「研究応援募金」との合計



水産研究・教育機構の宮原理事長へ募金をお渡ししました



## 組合員による工場見学・講習会

ユーコープでは地域ごとに組合員のグループがさまざまな活動をしています。「工場(施設)の見学」や「商品の使い方講習会」もその一つです。組合員自らが計画を立て、地域で呼びかけ、みんなで参加し、ユーコープで取り扱う商品の良さやこだわりについて知識を深め、くらしをステップアップさせています。



酢の講習会で、ちらし寿司の作り方や酢の種類について興味深く聞き入る参加者

## コープの商品の良さを広める 「大試食会」を連続開催中!

2016年度はお取引先や産地に協力いただき、ユーコープセクション商品を中心とした「大試食会」を年6回企画しています。より多くの組合員が商品の魅力を「食べて、知る」機会として、組合員が企画・運営し、中心となって店頭や地域の集会室などで順次開催しています。試食やアイデアレシピが喜ばれ、多くの利用につながっています。



6~7月はコープの産地指定「鹿児島・大隅産うなぎ」をテーマに68会場で開催。5,657人が試食しました

## まだ食べられる食品をフードバンクへ寄付

おうちCO-OPでは 物流センターで発生したパッケージ破損品や余剰品を「フードバンクふじのくに」(静岡県)へ提供しています。スタートから2016年8月まで2年間で累計16,530点(400万円相当)をお渡ししました。

静岡県内の店舗では 今年1月に島田おびりあ店(島田市)で、8月に静岡県内の17店舗で、組合員に「家庭で眠っている食品」の寄贈を呼びかけ、店内で陳列期間が過ぎた食品も合わせ合計584.7kgを「フードバンクふじのくに」にお渡ししました。

いずれも静岡県内の行政や支援団体を経由して生活に困窮する方へ配られています。



パッケージ破損品や余剰品は毎週静岡センターでお渡ししています



店舗での呼びかけに、8月は段ボール箱65箱分をお渡しできました

# ユーコープ協力会第3回総会と ユーコープ方針説明会を開催しました

7月26日(火)、新横浜プリンスホテルで「ユーコープ協力会第3回総会」および「ユーコープ方針説明会・試食説明会」を開催し、協力会員305社の計630人の方にご参加いただきました

## ユーコープ協力会 第3回総会



協力会の活動・収支の計画と報告4議案が全て可決されました

## ユーコープ方針説明会



総会後の方針説明会ではユーコープの第1次中期経営計画について説明しました

## 試食説明会

第1次中期経営計画およびさまざまな取り組みへの理解を深めていただくことを目的に、方針説明会に沿った内容で開催しました



商品部のバイヤーらが、業態別の今後の商品戦略などについて会員の皆様へ説明しました



ユーコープセレクションをはじめとしたさまざまな商品を召し上がっていただきました



今春発売したユーコープセレクションの山梨県産ワインをおすすめしながら、商品を紹介しています

本会は、会員相互の親睦と、相互に情報交流を行い会員の利益の増進をはかるとともに、ユーコープの組合員のくらしの向上に貢献することを通じて共存共栄をはかることを目的とします。

会員数325社※(2016年7月現在)